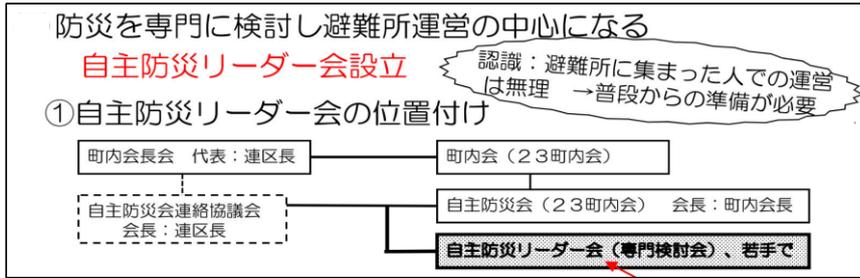


1. 大志連区の自主防災組織「自主防災リーダー会」の紹介



- 自主防災リーダー会**
- ②設立：H30（2018）年
 - ③目的：平時は連区防災を
検討、発災時は避難所
運営を担う
 - ④会員：85名(R4/1現在)
 - ⑤防災訓練
 - ・第1～3回 250名規模
ご近所力、防災力UP
 - ・第4,5回 50名規模
コロナ対応、防災力UP
 - ⑥避難所運営マニュアル作成中

2. 第5回防災訓練

(1)第5回防災訓練の概要

- ・11/28（日）午前51名（防災リーダー会41名+来賓・見学・取材者10名）で実施
→来賓の内9名も実習参加 →4組12班構成 →各班4名で構成
- ・**コロナ対応受付実習**
事前受付1、事前受付2、一般受付、コーディネーター、事前受付3を設置
避難者（個人、家族）、観察者役を設定
帳票（説明資料を見ずに記入可能）：健康状態チェックリスト、利用者登録票
避難区画レイアウト図（配付、受付控）、IDカード（両面）、利用者名簿（手書き）
マニュアルを使用し説明30分（プロジェクター利用）、実習40分程度
コロナ受付は2回目の訓練（昨年第4回防災訓練が初）
- ・**間仕切り・ベットの組立て設営実習**
屋連いっばいに間仕切りを設置（12セット、各4部屋、各部屋2.1m四方で合計48部屋）
4部屋の内1部屋分のみ標準のアルミベット1、エアベット1を設置
時間節約のため、部材（間仕切り、アルミベット、エアベット）は展開場所横に事前配置
- ・**コロナ対応受付実習マニュアル（16頁）、第5回大志連区防災訓練マニュアル（29頁）**

第5回『大志連区防災訓練』

11月28日（日）、大志連区防災訓練が開催されました。今回も昨年と同様コロナ禍であることを鑑み自主防災リーダー会メンバー51名で、コロナ禍対応の受付訓練と間仕切り設営訓練を行いました。今年度、簡易ベッドも一気に購入できました。大志連区の避難所開設初期における運営マニュアル作りのための有意義な検証の機会となりました。



一宮市 第5回大志連区防災訓練マニュアル
防災訓練：2021（R3）年11月28日（日）午前 大志小学校

2.1m角1部屋に
ベット大小各1台

間仕切り
（屋連いっばいに
12セット、48部屋敷設）

防災訓練マニュアル 目次	頁	資料担当
過去4回の防災訓練で蓄積した資料リスト	1	木村
第5回大志連区防災訓練 ご挨拶 佐藤会長	2	木村
3	佐藤	
1 本編		
①訓練式次第	4	伊藤朗
②訓練会場案内	5	佐藤
③訓練実施要領 第4案	6,7	佐藤
④防災訓練 配役表	8	木村
⑤コロナ対応受付実習 概略	9	佐藤
⑥コロナ対応受付実習 詳細	10	佐藤
⑦間仕切り・ベット組立て設営実習	11~14	伊藤朗
2 様式集		
①健康状態チェックリスト	15,16	佐藤
②避難所利用者登録票 表、裏、記載例	17,18	佐藤
③避難所区画レイアウト図	19	佐藤
④避難所利用者IDカード	20	佐藤
⑤避難所利用者名簿	21	佐藤
3 資料集		
①屋連受付、間仕切りレイアウト図(避難所開設時)	22	伊藤朗
②防災備蓄倉庫 写真、備品リスト(備品はコロナ追加)	23~25	木村
③訓練準備リスト	26	伊藤朗
④訓練参加者名札(例)	27	木村
⑤訓練受付用紙(コロナ対応)	28	木村
⑥反省 記入用紙	29	木村

※1：本マニュアルとは別に詳しく説明した「コロナ対応受付実習マニュアル」があります。
大志連区自主防災会連絡協議会 大志連区自主防災リーダー会

211128第5回大志連区防災訓練マニュアル 本編第3版 1 1/29

(2) 整備、確認したい項目

- ① 受付物品・書類を部門ごとでまとめて保管する（備蓄倉庫か屋運に）
場所、ケース、目録・・・
- ② 受付完了後に避難者に渡す物品、渡したいが無い物品の確認
毛布 敷物 避難所のルール（注意事項）等
- ③ 鍵（備蓄倉庫・プール・ミルクタンク）の配備（学校・市不在の万が一に備え）
プール更衣室利用に関して学校への確認

(3) コロナ対応受付に関する反省・改善点

① 根本的問題

- * 非接触計誤作動 信頼性薄い
- * 検温＋濃厚接触者・有症者は屋外でスクリーニング
→ ぐもつとも 要変更 屋外で検温及びチェックリスト記入すべき
→ 季節天候にも左右されないよう受付場所の再考必要

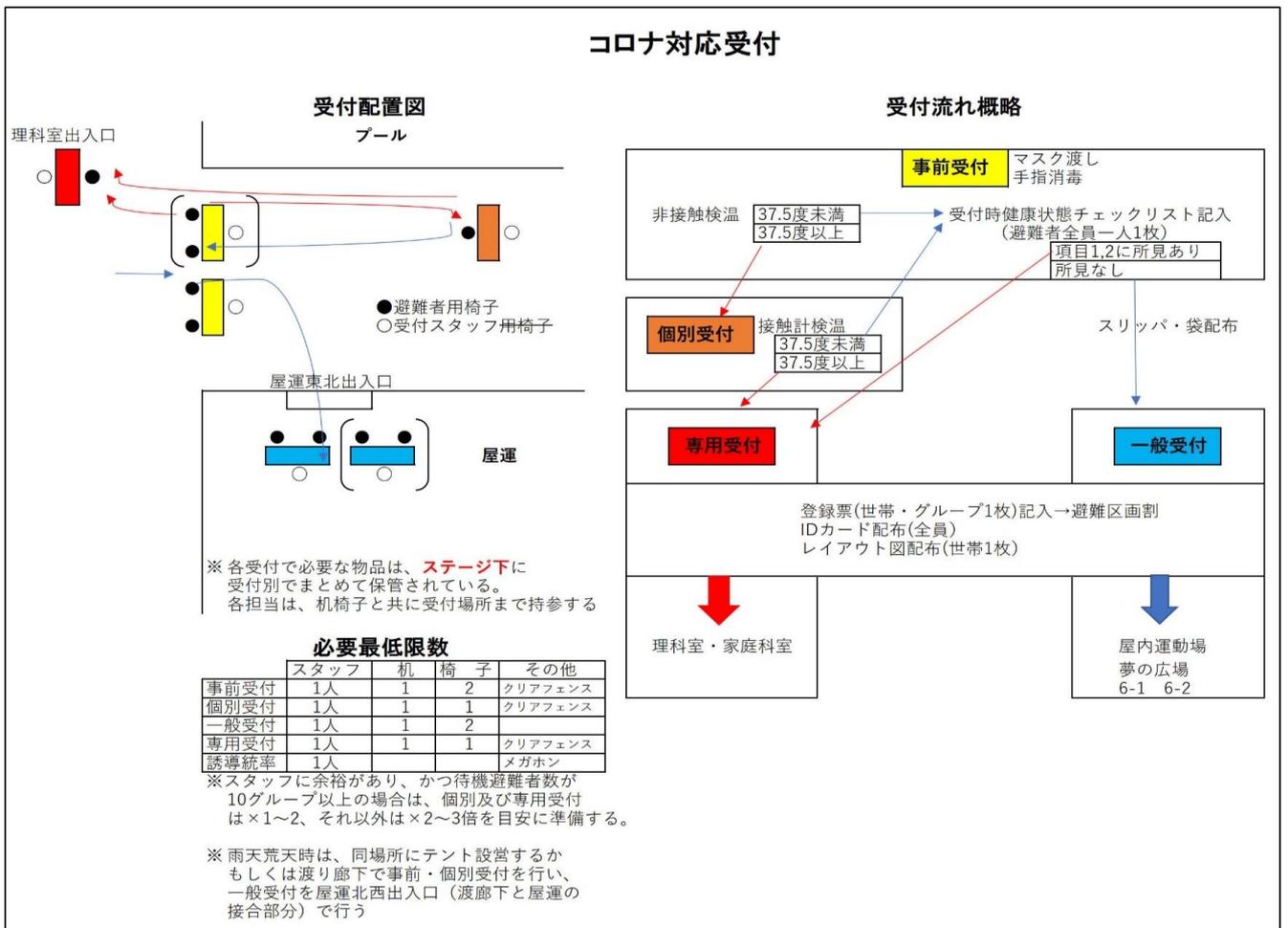
② 簡素化・明解化

- * チェックリストと登録票を1セット
- * フローチャート作成
- * 赤字薄く見づらい

一度に多くの避難者を一気に受け付けなければならない状況を想定して
受付マニュアル作りをしたが、やはり連携等を要求される受付方法は、
どなたでもできるようにという観点からは程遠く再考の必要性を痛感した。
どれだけたくさん避難者が来場しようが、正確に一元管理するためには、
複数の受け入れルートで事務を連携してこなしていくより、
時間がかかっても1ルートで受け入れ事務をこなし、スタッフ人数に
応じ可能ならその事務作業を複数で手伝っていく方式が良さそうな気がする。

④ 迅速化・効率化

- * 名前カタカナ記入 * IDカードに通し番号事前記入
- * IDカードは避難者が記入? * 町内会名記入必要か?
- * 避難区画に入室後記入することで受付混雑回避
→ 混雑時に採用できるとよい。そのためには記入内容の精選選別必要。
避難区画入室までに書いて欲しい内容と、入室後で問題ない内容



受付時健康状態チェックリスト

※赤字は避難所スタッフが行う処理や記入部分を示します。

事前受付：マスクない場合・配布→手指消毒→非接触計で検温→②記入

避難所 ① 大志小 *37.5℃以下の場合→以下記入していただく

非接触計体温 ② 36.4 ℃ *37.5℃以上の場合→**個別受付**を案内し接触計で検温→③記入

接触計体温 ③ ℃ *37.5℃未満の場合→**事前受付**に戻し以下記入していただく

判定者名 ④ 受付大郎 *37.5℃以上の場合→この用紙を渡し**個別受付**を案内する

記入例

記入日	R3年11月28日(日)	氏名	佐藤 潤	年齢	60歳
チェック項目	受付スタッフが記入				
1	あなたは新型コロナウイルスの感染が確認されている人の濃厚接触者で、現在、健康観察中ですか？				はい
2	以下にあてはまる症状があれば、○で囲んでください。 みだり熱っぽい 息苦しさ、胸の痛みがある においや味を感じない せき、たん、のどの痛みがある 全身がだるい 吐き気がする 下痢がある からだにぶつぶつ(発疹)が出ている 目が赤く、目やにが多い				
3	現在、医療機関に通院をしていますか？(症状:)				はい
4	現在、服薬をしていますか？(薬名:)				はい
5	そのほか気になる症状はありますか？				はい
6	避難所での行動に際し、介護や介助は必要ですか？				はい
7	避難所での行動に際し、配慮を要する障がいがありますか？				はい
8	乳幼児と一緒にですか？(妊娠中も含む)				はい
9	呼吸器疾患、高血圧、糖尿病、その他の基礎疾患はありますか？				はい
10	てんかんはありますか？				はい

※所見ない場合→④判定者名を記入→この用紙及びスリッパ・袋渡し**一般受付**を案内
世帯・グループはまとめて一般受付に行くよう指示

①②で所見ある場合→④判定者名を記入→この用紙を渡し**個別受付**を案内

※3~10で所見ある場合→④判定者名を記入→この用紙を渡し**一般受付**を案内(場合によっては**個別受付**)

→**一般受付**の担当者へ、聞き取りの上登録票裏面記入するよう伝達する

一般受付 (個別受付) 赤字は避難所スタッフが行う処理や記入部分を示します。

記入例

*チェックシートを世帯分まとめて受取り人数を把握→⑤受付番号を通し番号で記入

*世帯代表者に以下登録票を記入してもらった後、回収確認→配慮が必要な場合は裏面参照して聞き取り記入

→避難スペース・区画(例:屋運・A11.12)決定(避難者記入の間に決めておく)

避難区画割振り原則は、⑧屋運避難区画レイアウト図の下部参照

→この用紙の⑥・受付者名⑦及び受付時健康状態チェックリスト裏面の⑥記入

→IDカード(一人1枚)に必要な情報記入・レイアウト図⑧(世帯1枚)に避難区画記入し共に本人に渡す。

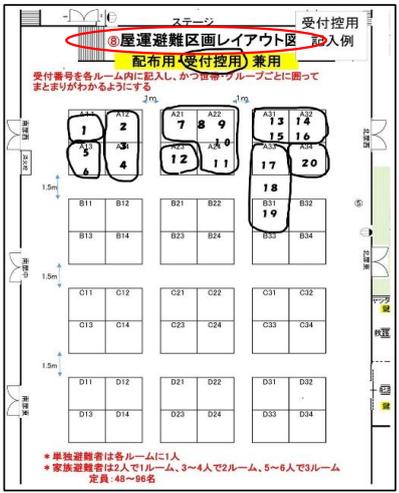
チェックリスト・登録票は世帯ごとにクリップでまとめて受付で保管。

→避難所利用者名簿⑨及び避難区画控え⑩を記入し、避難者情報一元管理

避難所利用者登録票 大志 裏面

⑥ 避難所滞在スペース・区画 屋運 A12.14

記入日	R3年11月28日(日) 午後 6:00分	記入者氏名	佐藤 潤		
住所	〒491-0899 一宮市本町4-7-18	前内舎名	本町4中(桜木町)		
電話	(0586) 26-3212	自宅の電話番号	全壊/作壊/一部損壊 全焼/半焼/床上浸水 流出/その他()		
FAX	(0586) 26-3212	避難所を希望する場所	<input checked="" type="checkbox"/> 避難所 <input type="checkbox"/> テント(避難所敷地内に設置) <input type="checkbox"/> 車庫(避難所敷地内に駐車) <input type="checkbox"/> 避難所以外の場所(自宅/他())		
メール	jsatofx1ep580@ezweb.ne.jp	避難所を利用する人(避難所以外の場所に滞在する人も含む)	受付スタッフが記入		
その他(電話番号、顔写真など)		家族構成・障害・アレルギー等 言語・国籍・在留資格など 特別配慮が必要なこと	運営に協力できること(南寝、節約)		
⑤(受付番号)	氏名	生年月日・年齢	性別	選挙に協力できること(南寝、節約)	必ず確認! 緊急連絡先への対応策
2	父 佐藤 潤	大/昭和36年6月1日(60歳)	男	民主党員	公開
3	母 佐藤 三智子	大/昭和45年10月26日(48歳)	女	料理・炊き出し	公開
4	次男 佐藤 雅晃	大/昭和55年2月6日(28歳)	男	力士オ K	非公開
()	()	()	()	()	非公開
家族用車種	車種	色	ナンバー		
世帯(家族)ごとに記入して、受付に提出してください。					
ご記入いただいた情報は、避難所運営のために必要最低限の範囲で共有します。また市町村災害対策本部にも提供し、被災者支援のために市町村が作成する「被災者台帳」にも利用します。					
通所届け	年月日()	退所しました	氏名	自筆	
通所届け	午前 午後 時 分				
受付者名 ⑦ 受付 花子					



屋運いっぱい
に
間仕切りを並べ
順次避難者を
受け付ける

(4)その他
①「災害用の鍵」ホルダー(7キー)を大志小から借用



- ①屋運男更衣室
- ②屋運女更衣室 西側
- ③災害用発電機接続口 東側
- ④屋運北東入口
- ⑤屋運西控室
- ⑥屋運TELロッカー防災カタログ
- ⑦大志小学校屋運器具庫(北出入口ドア)

②市危機管理課 お披露目防災備品
ワンタッチパーティション→将来大志へ5個配備



受付用パーティション



- ③連区で避難所用の大型モニター購入は不要
- ・50インチモニターが余る。
 - ・非常時屋運で使わせてもらえる。

避難者の安心のためにTVは必要
→webの「NHKプラス」で受信し
50インチの大型モニタに映す

- ④市危機管理課から6月にポータブル電源1台（JVCケンウッド製*1000W、11kg）が大志小に配られてきました。
市危機管理課に用途、保管場所等をヒヤリングする。
*Jackeryから技術導入のJVCケンウッドから購入(日本メーカーの保証を期待)
国の予算で購入、平時ポータブル電源、非常時：非常電源として使う（危機管理課）
保管場所は職員室？ ←大志小に確認
→地づ協でもJVCケンウッド製（500W、7Kg）をR4提案事業予算に計上

- ⑤屋運でのストーブ用灯油
- ・灯油は、多く使う年（エアコンが壊れて）で600L
→今の200Lドラム缶2本が燃料倉庫に置けるMAX
→避難所用にR4年度200L補給する想定で予算化
20Lポリタンク1500円×10個＝1.5万円程度

- ⑥発電機用ガソリンの燃料倉庫への保管は無理
- ・4日間非常用発電機を動かす為のガソリン量を算出
 - ・ガソリンの缶詰検討
 - ・ガソリン店との契約検討

- ⑦防災倉庫点検立ち会い 12/3 例年
- ・第5回防災訓練マニュアルを市の点検参加者5名（初動班4、風水害班1）に渡した。
 - ・ガソリン缶は規定量内であれば貯蔵可能
 - ・フリー防災WiFi スマホ100台が繋がる。使用料は無料
→災害時地づ協から持ち込み予定のPC、プリンターも接続可能



3. 防災備品整備

①R3年度提案事業決算

防災訓練に合わせて購入

歳出		決算
間仕切りPT-P4	13セット	726,330
アルミベッド	51台	740,630
エアベット	27個	53,460
避難所用PC	1台	82,280
災害時緊急連絡網	1式	77,700
発電機用ケーブル		22,000
		1,702,400

②R4年度提案事業予算（完了年度） 次回は？

初年度（R3年度）への追加分			
名称	型番	数量	計
ポータブル電源1	JVCケン BN-RB6-C 626Wh	1	58,925
ポータブル電源2	Philips製 10000mAh(役員用)	6	15,480
災害時緊急連絡網	地づ協HPに機能追加	1	77,000
		合計	151,000